

令和5年度（公財）東京都体育協会 事業報告

I 競技スポーツの強化と推進に関する事業

区分	事業名	内容説明
1 競技力向上事業	(1) 国体候補選手強化事業 ＜定款第4条第1項-5号＞	<p>◆対象人員や競技成績等に応じて各競技団体に強化費を交付し、選手強化事業を実施</p> <p>◇対象競技：国体正式競技（本大会・冬季大会計41競技） ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ2,042日間、396事業、 本大会・開プロ大会の東京都代表選手・監督等2,934名を強化</p>
	(2) ジュニア選手・育成強化事業 ＜定款第4条第1項-3号、6号＞	<p>◆次世代を担うジュニア（小学生・中学生・高校生）選手を対象に、育成（発掘）・強化及び必要な研修を実施</p> <p>◇対象競技：国体正式競技41競技及び東京都体育協会正式加盟の8種目 ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ1,877日間、475事業、選手・監督等8,931名を強化</p>
	(3) 国体選手健康調査チェック等事業 ＜定款第4条第1項2、7号、9号＞	<p>◆スポーツ医・科学委員会を中心とする公認スポーツドクターが、健康状態（既往症、持病、コンディション、自覚症状等）のチェック及びアンチ・ドーピングに関する指導・啓発を実施 また、スポーツファーマシストによるうっかりドーピング防止（薬の服用による）の講習を実施</p> <p>◇対象競技：国体正式競技（本大会・冬季大会計41競技） ◇対象期間：年間 ◇場所：各競技団体指定会場 ◇事業実績 （1）国体候補選手健康調査 1,410名 （2）スポーツ医・科学委員会の開催 令和6年3月6日（水） （3）アンチ・ドーピング研修 第1回：令和5年8月31日（木） 60名参加 （4）その他競技力向上に関する研修の開催 第2回：令和5年9月16日（土） 64名参加 第3回：令和5年12月20日（水） 45名参加 第4回：令和6年3月12日（火） 29名参加</p>
	(4) オリンピック等日本代表候補選手強化事業（戦略的競技力強化事業） ＜定款第4条第1項-3号＞	<p>◆国際大会等への出場が見込まれる東京都選手及びその指導者の強化活動を支援</p> <p>◇対象競技：国際総合競技大会派遣該当競技・種目（37競技） ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ751日間、157事業、選手・監督等732名を強化</p>
	(5) 指導者育成・スポーツ専門人材活用事業 ＜定款第4条第1項-2号、3号＞	<p>◆強化練習等における帯同する指導者、トレーナー、ドクター等の派遣費用の支援、スポーツ医科学スタッフや国際的に活躍する指導者等の招聘を支援</p> <p>◇対象競技：国体正式競技41競技及び東京都体育協会加盟の8種目団体 ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ240日間、77事業、選手・監督等1,389名を強化</p>
	(6) ジュニア育成地域推進事業 ＜定款4条第1項-2号、3号＞	<p>◆地域のスポーツ振興と併せ地域におけるジュニアスポーツのすそ野を広げることを目的として実施</p> <p>◇地区体育協会等事業 スポーツ教室や大会、強化練習等を実施 ・対象競技：国体正式競技（41競技）、公開競技・特別競技（6競技）、オリンピック競技（5競技）を中心とする競技 ・実績：57地区 743事業 53,603名参加</p>
	(7) トップアスリート発掘・育成事業 ＜定款第4条第1項-3号＞	<p>◆高い運動能力を持つ中学生を体力テスト等で識別（選抜）し、競技人口の少ない7競技（ローイング、ボクシング、レスリング、ウエイトリフティング、カヌー、アーチェリー、自転車）を体験させ、最も適性のある競技に転向することで、トップを目指せるように育成</p> <p>①育成プログラム（対象：前年度識別された第14期中学3年生） i スポーツ教育プログラム、ii トレーニングプログラム、iii 競技別プログラム 期間：4月～12月 修了者26名 場所：日本大学文理学部 他 ②識別プログラム（都内在住の中学2年生から第15期生の選抜） 第一次選考（体力テスト）／第二次選考（競技体験）／最終選考（面接） 応募者222名 合格者26名 なお、トップアスリート修了生は、第77回国民体育大会本大会における男女総合成績1位を達成することに貢献した。</p>

区分	事業名	内容説明
1	(8) スポーツ・インテグリティの理解促進事業 1 ＜定款第4条第1項-8号＞	<p>◆都内競技団体・指導者・選手等に対し、スポーツに関わる者としての責任を再確認することにより、事故防止に資するための研修を実施し、スポーツ・インテグリティの推進を図るとともに、選手が競技者としてのキャリアと人としてのキャリアの両方で挑戦を続けられるよう、デュアルキャリアに関する意識の向上を目的に行う。</p> <p>◇指導者向け研修</p> <p>①第1回 講演：『暴力根絶へ「No! スポハラ」』 講師：加藤 弘和氏（公益財団法人日本スポーツ協会 インテグリティ推進部長） 日時：令和5年12月1日（金）18:30～20:00 方法：オンライン（Zoomウェビナー）及び集合 会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数：67名（オンライン49名、集合18名） アーカイブ視聴者：429名（集計期間1月28日から4月30日）</p> <p>②第2回 第1部 講演：「スポーツ界における性暴力防止に向けた取り組み」 講師：三輪 記子氏（弁護士）</p> <p>第2部 対談：「スポーツ界におけるセクシャル・ハラスメント及び性暴力の実体、課題、日本スポーツ協会の取組を通じて解決に向けた糸口を探ります」 講師：三輪 記子氏（弁護士） 加藤 弘和氏（公益財団法人日本スポーツ協会 インテグリティ推進部長） 司会：江口 桃子氏（フリーアナウンサー／一般社団法人日本スポーツマンシップ協会理事） 日時：令和6年3月4日（月）18:30～20:00 方法：オンライン（Zoomウェビナー）及び集合 会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数：61名（オンライン49名、集合12名） アーカイブ視聴者：87名（集計期間4月18日から4月30日）</p>
競技力向上事業	(8) スポーツ・インテグリティの理解推進事業 2 ＜定款第4条第1項-8号＞	<p>◇加盟団体向け研修</p> <p>①第1回 講演：「スポーツ団体ガバナンスコードについて」 講師：加藤 弘和氏（公益財団法人日本スポーツ協会 インテグリティ推進部長） 日時：令和5年6月13日（火）10:45～11:30 方法：集会（第1回加盟団体代表者会議内にて講演） 会場：Japan Sport Olympic Square 14階（1, 2, 3） 参加者：当日人数：56名</p> <p>②第2回 第1部 講演：「スポーツ団体の不適正な会計処理とその対応」 講師：大橋 卓生氏（弁護士）</p> <p>第2部 各団体のスポーツ・インテグリティの取組紹介 取組説明者：吉田 輝男氏（公益財団法人板橋区体育協会副会長） 井上 佑介氏（公益社団法人調布市スポーツ協会事務局スポーツ事業係長） 下河邊 純子氏（公益財団法人足立区スポーツ協会事務局長） 日時：令和5年11月20日（月）15:00～17:00 方法：オンライン（Zoomミーティング）及び集会 会場：日本青年館ホテルカンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数 169名（オンライン143名、集会26名） アーカイブ視聴者 298名（集計期間12月11日～3月31日）</p> <p>◇選手等向け研修</p> <p>①第1回 日時：令和5年9月16日（土） 会場：東京都庁第一本庁舎5階大会議場 方法：国体結団式で、スポーツ・インテグリティについての資料配布による情報提供</p> <p>②第2回 日時：令和6年3月22日（金） 会場：Japan Sport Olympic Square3階会議室 1 参加者：19名 講演「アスリートライフスタイルを考える」 講師 ①山下 修平氏（独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター ハイパフォーマンス戦略部開発課） ②木村 安里氏（独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター ハイパフォーマンス戦略部開発課） ③渡邊 絵美菜氏（ヨネックス株式会社 ヨネックスジャパン販売促進部販売促進第2課）</p>

区分	事業名	内容説明
1 競技力向上事業	(9) 競技団体組織基盤強化支援事業 <定款第4条第1項-2号>	<p>◆本協会加盟団体のうち競技団体および種目団体を対象に、ガバナンスの確保に資する対応や法人格取得等、団体の組織基盤強化に係る取り組みを支援する事業として開始</p> <p>支援内容（実施内容）</p> <p>①ガバナンスコード遵守状況公表支援 ・スポーツ団体ガバナンスコード（一般スポーツ団体向け）の遵守状況に関する自己説明及び公表を行う際の前段階として、セルフチェックシートの周知及び集約を実施</p> <p>②法人格取得支援 ・法人格取得にかかる初期経費及びコンサルティング料を支援 東京都ローラースポーツ連盟が特定非営利活動法人格を取得</p> <p>③専門家相談 ・団体運営に際して、必要な専門家相談及びその経費を支援</p> <p>④外部連携 ・職業上のスキルや専門知識を有するボランティアの仕組みを使い、団体が抱える課題の解決を目的とした共同プロジェクトを実施 ・（一社）東京都スケート連盟及び（一社）東京都トライアスロン連合の2団体で実施</p>
	(10) パフォーマンスサポート事業 <定款第4条第1項-3号>	<p>◆対象7競技団体（ボクシング、バドミントン、カヌー、ウエイトリフティング、陸上競技、ローイング、自転車）から推薦のあったサポート選手に対し、通年で医・科学的なサポートを行い、国際大会等で活躍する東京育ちの高校生アスリートを育成（令和5年度認定数：80名）</p> <p>①メディカルチェック及びメンタルチェック 受検者数：80名</p> <p>②コンディショニングサポート 実施回数：4回 活用人数：38名</p> <p>③トレーニングサポート 実施回数：65回 活用人数：延636名</p> <p>④パフォーマンスサポート 実施回数：4回 活用人数：延40名</p> <p>⑤その他サポート 実施回数：28回 活用人数：延310名</p>
2 国体推進事業	(1) 特別国民体育大会・第78回国民スポーツ大会冬季大会 東京都予選会 <定款第4条第1項-5号>	<p>◆特別国民体育大会・第78回国民スポーツ大会冬季大会（関東ブロック大会含）に派遣する東京都代表選手を選考・決定するために、各競技別に東京都予選会を実施</p> <p>①陸上競技等 36競技 参加者 延べ19,891名 令和5年4月～7月 駒沢オリンピック公園運動場 他</p> <p>②スケート、アイスホッケー、スキー競技 参加者 延べ797名 令和5年10月～令和6年1月 ダイドードリンコアイスアリーナ 他</p>
	(2) 特別国民体育大会・第78回国民スポーツ大会冬季大会 関東ブロック大会への 東京都選手団の派遣 <定款第4条第1項-5号>	<p>◆特別国民体育大会及び第78回国民スポーツ大会冬季大会の地区予選会である関東ブロック大会へ東京都選手団を派遣</p> <p>①特別国体関東ブロック大会（31競技） 埼玉県 他 令和5年6月3日（土）～8月28日（月） 参加者744名</p> <p>②第78回国スポ冬季大会関東ブロック大会（アイスホッケー競技） 埼玉県上尾市 令和5年12月8日（金）～17日（日） 参加者41名</p>
	(3) 特別国民体育大会・第78回国民スポーツ大会冬季大会への東京都選手団の派遣 <定款第4条第1項-5号>	<p>◆特別国民体育大会本大会に東京都選手団を派遣</p> <p>①本大会（鹿児島県） 陸上競技等36競技 会期前：令和5年9月16日（土）～9月24日（日） 本会期：令和5年10月7日（土）～10月17日（火） 鹿児島県鹿児島市 他 東京都選手団団長 山本博 以下677名</p> <p>★《特別大会総合成績》 男女総合成績1位 / 女子総合成績1位 ※競技別男女総合1位（5競技） （水泳・テニス・バスケットボール・卓球・柔道）</p> <p>◆第78回国民スポーツ大会冬季大会に東京都選手団を派遣</p> <p>②冬季大会</p> <p>i. スケート・アイスホッケー競技会（北海道） 令和6年1月27日（土）～2月3日（土） 北海道苫小牧市 東京都選手団団長 山本博 以下74名 ★スケート：男女総合7位、女子総合7位 ★アイスホッケー：男女総合成績2位</p> <p>ii. スキー競技会（山形県） 令和6年2月21日（水）～2月24日（土） 山形県山形市 他 東京都選手団長 中村賢二 以下52名 ★スキー：男女総合20位、女子総合14位</p> <p>★《第78回冬季大会総合成績》 男女総合成績4位 / 女子総合成績7位</p>

II 生涯スポーツの振興と普及に関する事業

区分	事業名	内容説明
1 都民体育大会の開催	(1) 第76回都民体育大会 ～春季大会～ ＜定款第4条第1項-1号、2号＞	<p>◆区市町村対抗方式で、夏季、冬季、春季の各季に分けて順次実施（春季で一巡）年間総合成績で男子は高松宮殿下記念杯、女子は高松宮妃殿下記念杯を競う。</p> <p>◇令和5年4月30日（日）～令和5年6月17日（土）駒沢オリンピック公園総合運動場他</p> <p>① 正式競技 陸上競技等23種目 ② 公開競技 ハンドボール競技等 4種目（銃剣道 事前中止） ③ 公開演技 ラジオ体操 1種目 参加地区54地区 参加者11,770名 ★第76回男子総合 1位（高松宮殿下記念杯）大田区 2位 江戸川区/3位 世田谷区 女子総合 1位（高松宮妃殿下記念杯）杉並区 2位 大田区/3位 練馬区</p>
	(2) 第77回都民体育大会 ～夏季大会～ ＜定款第4条第1項-1号、2号＞	<p>① 水泳競技会：令和5年7月17日（月・祝） 東京アクアティクスセンター 参加地区21地区 参加者290名 ★男子 1位 中野区/女子 1位 北区 ② ゴルフ競技会：令和5年10月11日（水）・12日（木） 立川国際カントリー倶楽部 参加地区39地区 参加者300名 ★男子 1位 あきる野市/女子 1位 大田区</p>
	(3) 第77回都民体育大会 ～冬季大会～ ＜定款第4条第1項-1号、2号＞	<p>① 駅伝競走：令和6年2月23日（金・祝） 都立武蔵野の森公園 参加地区23地区 参加者214名 ★1位 八王子市 ② スキー競技会：令和6年3月2日（土）～3月3日（日） 長野県菅平高原裏太郎ゲレンデ ファミリーコース 参加地区35地区 参加者353名 ★男子 1位 練馬区/女子 1位 世田谷区</p>
2 都民体育大会・東京都障害者スポーツ大会合同開会式 ＜定款第4条第1項-1号2号、9号＞	<p>◆障害のある人も、ない人も、一緒にスポーツを楽しむことができる社会の実現に取り組むというスポーツ祭東京2013での「東京都ユニバーサルスポーツ宣言」のレガシーとして、第76回都民体育大会及び第24回東京都障害者スポーツ大会合同開会式を開催。互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓できる機会を創出。</p> <p>◇日時：令和5年5月7日（日） 東京体育館（メインアリーナ） ◇総合司会：朝岡聡、アシスタント：坂本梨紗 ゲスト：鈴木雄介（オリンピック）、澤田優蘭（パラリンピアン）、塩川竜平（ガイドランナー）、HANDSIGN（手話ダンス&ソングパフォーマー） ラジオ体操指導：鈴木大輔、アシスタント：館野玲奈 ◇交歓プログラム：陸上競歩デモンストレーション及びスポーツ交流、 ブラインドランニングデモンストレーション及びスポーツ交流 手話ダンス・トーク ◇健常者と障害者が一緒に行う入場行進は490名が参加</p>	
3 都民生涯スポーツ大会の開催 ＜定款第4条第1項-1号、2号＞	<p>◆幅広い世代のスポーツ愛好者を対象としたスポーツ大会。参加者が実力に関係なく、日頃の練習の成果を発揮する中で、スポーツを通じて親睦を深めることを目指す。</p> <p>◇令和5年8月19日（土）～12月2日（土） 東京アクアティクスセンター他 ◇17競技50地区 参加者5,468名 ◇対象年齢の基準は競技ごとに設定。</p>	
4 シニアスポーツの振興	(1) 第28回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOの開催 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	<p>◆都内在住59歳以上のシニア世代が対象。スポーツや健康づくり活動とおして社会参加や仲間づくり、世代間交流の促進とスポーツ実施率の更なる向上を目指した都民参加型スポーツ大会。上位入賞者は、翌年のねんりんピック東京都代表選手の選考対象となる。</p> <p>◇令和5年10月8日（日）～11月23日（木・祝） 駒沢オリンピック公園他 ◇10種目：ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、マラソン、弓道、剣道、サッカー ◇参加者2,381名</p>
	(2) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）東京都選手団の派遣 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	<p>◆第35回全国健康福祉祭（ねんりんピック）えひめ大会（主催：厚生省・（一財）長寿社会開発センター・愛媛県）に東京都選手団を派遣 ◇派遣期間 令和5年10月27日（金）～10月31日（火） 愛媛県内各競技会場 ◇参加対象60歳以上。東京都選手団団長 塩見清仁 以下288名 スポーツ交流大会（10種目）、ふれあいスポーツ交流大会（9種目） 文化交流大会（3種目） 派遣選手（272名）・役員（16名）</p>
	(3) シニアスポーツ振興事業 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	<p>◆東京都の高齢者のスポーツ実施率の向上と、健康維持・増進に寄与するため、地区体育協会等が主催者となり、シニア世代を対象としたスポーツ競技会、講演会、講習会等の事業を実施</p> <p>◇対象 主として60歳以上の都民 ◇期間 年間 ◇会場 都内他 ◇参加人数 53地区 279事業 17,466人（参加者不足等の理由により15事業中止）</p>

Ⅲ 地域におけるスポーツ振興体制の整備充実等に関する事業

区分	事業名	内容説明
1 地域 スポ ーツ 振興 体制 の充 実	(1) 加盟団体代表者会議 ＜定款第4条第1項-2号、8号＞	(1) 開催日：令和5年6月13日（火）に開会。 ◇議題等 ①令和5年度事業報告並びに決算書（財務諸表）（案）について ◇情報提供 東京都生活文化スポーツ局から (2) 開催日：令和6年3月4日（月）に開会 ◇議題等 ①令和6年度事業計画並びに収支予算（財務諸表）（案）について ②令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて ③理事会からの次期役員（理事・監事）・評議員候補者の提言依頼及び東京都体育協会役員候補者等調整会議の開催について ④その他 ◇情報提供 東京都生活文化スポーツ局から
	(2) 地区体育協会等の振興 ＜定款第4条第1項-1号、2号＞	◆地区体育協会、種目団体、学校体育連盟に対し、規模に応じて区分を設け、振興費を交付して組織強化と事業推進に役立てている。 ◇対象 ①地区体育協会 58団体 ②学校体育連盟 3団体 ③種目団体 8団体 ◆団体名称変更に係る広報等の経費について交付した。 ◇対象及び実績 地区体育・スポーツ協会 27団体
	(3) 幹部中央研修会 ＜定款第4条第1項-2号、8号＞	◆加盟団体の幹部役員を対象に、最新かつ重要な課題解決の方策や今後の事業のあり方等について、講演や研究協議、事例発表等の研修を実施 ・日時：令和6年1月18日（木）15:00～17:10 ・方法：集合 ・参加者数：68名 ・内容 ①主催者挨拶 公益財団法人東京都体育協会 理事長 塩見 清仁 ②講演1 「スポーツ団体のガバナンス確保について」 スポーツ庁競技スポーツ課長 日比 謙一郎 講演2 「今後の東京の未来について」 日本体育大学教授 公益財団法人東京都体育協会 会長 山本 博
2 顕 彰 事 業	(1) 生涯スポーツ功労者 ＜定款第4条第1項-8号＞	◆スポーツの振興に貢献し、功績のあった者。 ◇実施日 令和5年5月7日（日） ◇場所 東京体育館 ◇表彰人数 62名
	(2) 生涯スポーツ優良団体 ＜定款第4条第1項-8号＞	◆スポーツの普及活動と地域のスポーツ振興に功績顕著な団体 ◇実施日 令和5年5月7日（日） ◇場所 東京体育館 ◇表彰団体数 44団体
	(3) 国体優勝等選手表彰 ＜定款第4条第1項-8号＞	①国体優勝団体（国体で男女総合成績第1位の競技団体） ◇表彰団体数 5団体 ②特別功労者 （国体等で世界新記録又は日本新記録で優勝した選手） ◇対象者無し ③国体優勝功労者（国民体育大会で優勝した選手、監督） ◇表彰人数 110名 ④国体優秀選手（国民体育大会で入賞した選手） ◇表彰人数 363名 実施日 令和5年11月18日（土） 場 所 東京都庁第一本庁舎5階大会議場
	(4) 中学校・高等学校全国大会優勝者、優勝チーム ＜定款第4条第1項-8号＞	◆東京都中学校体育連盟及び東京都高等学校体育連盟の所属学校生徒で、全国中学校体育大会及び全国高等学校総合体育大会等の優勝者、優勝チームを表彰 ①優勝チーム 表彰校 11校 ②優勝者 表彰者 143名
	(5) 体育優良生徒表彰 ＜定款第4条第1項-8号＞	◆中体連、高体連の生徒で体育、学業ともに優秀な者（令和5年度卒業生） ①中学校 1,456名 ②高等学校 770名
	(6) 永年勤続功労者表彰 ＜定款第4条第1項-8号＞	◆本協会役員で、永年にわたりスポーツ振興に尽力し、功績顕著な者 ◇該当者なし

区分	事業名	内容説明
3 公認スポーツ指導者の養成と研修	(1) 公認スポーツ指導者養成講習会 (コーチ1・コーチ2) <定款第4条第1項-4号、8号>	◆地域スポーツ組織での競技の専門的な技術指導、スポーツクラブ等の育成・運営指導、スポーツ大会等の企画・運営を行う指導者 養成を目的とした「スポーツ指導者の知識・技能審査事業」 ① コーチ1(専門科目) ・JSP0委託：バドミントン26名、卓球15名、ハンドボール27名、アイスホッケー12名 ・独自開催：バレーボール32名、軟式野球25名、ソフトボール26名、アーチェリー51名、山岳9名、自転車43名 ② コーチ2(共通科目Ⅱ) ・JSP0委託：61名(受講済み) ③ コーチ2(専門科目) ・JSP0委託：バドミントン10名、空手30名 ・独自：ソフトテニス17名
	(2) スポーツ指導者派遣事業(人材バンク) <定款第4条第1項-4号、8号>	◆東京都公立学校の学校部活動の外部指導者の確保を目的として、日本スポーツ協会公認指導者の活動機会の拡充、資質の向上を図るため、人材バンクへの登録・紹介等を(公財)東京都教育支援機構(TEPRO)の委託を受けて実施 ・広報業務 東京都登録指導者への事業案内をメールにて配信(29競技、約6,200件) ・指導者紹介事業 ・相談業務 ・研修業務 年間2回(インタラクティブ研修、オンデマンド研修)
	(3) スポーツ東京案内事業指導者派遣事業 <定款第4条第1項-4号、8号>	◆地域スポーツの活性化へ寄与するとともに、スポーツを楽しむ機会を創出することを目的として、(公財)東京都スポーツ文化事業団と連携し、区市町村が主催するスポーツ教室等に指導者を派遣 ・派遣実績：14件
4 日中・日韓スポーツ交流事業 <定款第4条第1項-2号、7号>	◆韓国、中国において、地域レベルにおけるスポーツ交流を実施し、相互理解を深め友好親善とスポーツ振興を図るために実施 墨田区・西大門区親善少年サッカー交流大会 ※JSP0にて予算・日程等を他の申請と比較し相対的に精査され不採択	
5 スポーツ少年団の組織拡充と活動促進	(1) 登録の推進と地区本部の振興 <定款第4条第1項-2号、6号>	ア 役員・指導者・団員数に応じ、地区本部37地区に対する振興費配分 前年度の状況：令和4年10月19日確定 300団 指導者数1,528名、役員121名、スタッフ919名、団員数8,570名、地区本部段階役員46名、地区本部段階スタッフ48名 イ ブロック別の活動に対する振興費の配分 城西、城南、城北、市部第一の4ブロック
	(2) 指導者、リーダー等の養成と研修 <定款第4条第1項-2号、6号>	ア スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会 第一会場 ・講義・検定試験：期 日：令和5年7月下旬～8月31日(オンライン) ・グループワーク：期 日：令和5年9月16日(土) 9:30～12:00 ・会 場：日本青年館ホテル8階 カンファレンスルームイエロー ・参加者：88名(修了者88名) 第二会場 ・講義・検定試験：期 日：令和5年7月下旬～8月31日(オンライン) ・グループワーク：期 日：令和5年9月23日(土・祝) 13:30～16:00 ・会 場：東久留米市スポーツセンター 会議室 ・参加者：33名(修了者32名) 第三会場 ・講義・検定試験：期 日：令和5年12月下旬～令和6年1月31日(オンライン) ・グループワーク：期 日：令和6年2月10日(土) 9:30～12:00 ・会 場：ステーションコンファレンス池袋 12階 Room 1 ・参加者：30名(修了者30名) 第四会場 ・講義・検定試験：期 日：令和5年12月下旬～令和6年1月31日(オンライン) ・グループワーク：期 日：令和6年2月18日(日) 9:30～12:00 ・会 場：日本青年館会議室 8階 カンファレンスルームイエロー ・参加者：27名(修了者26名) イ ジュニアリーダーズスクール等の開催 ・ジュニアリーダーズスクール 期 日：令和5年8月21日(月)13:00集合～23日(水)【2泊3日】 会 場：東京スポーツ文化館(BumB) 参加者：(ジュニア・リーダー認定者)：5単位団 15名 スタッフ：リーダー5名、アシスタントリーダー2名、指導者5名、役員3名、事務局3名 ウ 派遣事業の実施及び開催 ・関東リーダー研究大会 期 日：令和5年10月21日(土)～22日(日) 1泊2日 場 所：茨城県 日立市会瀬青少年の家 参加者：なし ・シニア・リーダーズスクール 期 日：令和5年8月9日(火)～12日(金) 3泊4日 場 所：国立中央青少年交流の家 参加者：柳沼凜太郎 ・全国リーダー連絡会 期 日：令和5年11月12日(日) 場 所：オンライン開催 参加者：指導者1名(平山里奈)、リーダー2名(藤井秀太、柳沼凜太郎)

区分	事業名	内容説明
5 スポーツ少年団の組織拡充と活動促進	<p>(3) 少年団交流活動の推進 <定款第4条第1項-2号、6号></p>	<p>ア 東京都スポーツ少年団競技別交流大会の開催 実施競技：ミニバスケットボール・軟式野球・サッカー・バレーボール・バドミントン・なぎなた・空手道 期 間：令和5年5月27日（日）～令和5年7月17日（月/祝） 場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場・軟式野球場・補助競技場・第二球技場、東京武道館 大武道場、第一武道場、第二武道場ほか 参 加 者：176単位団 3,289名（指導者等含む）</p> <p>イ 東京都スポーツ少年団大会の開催 期 日：令和5年10月29日（日）～11月23日（木/祝） 場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場各競技場、東京武道館、大田区多摩川緑地野球ほか 実施競技：軟式野球・ミニバスケットボール・バレーボール・サッカー・卓球・バドミントン・剣道・空手道・少林寺拳法 参 加 者：123単位団 2,209名（指導者等含む）</p> <p>ウ 関東大会・全国大会等への派遣及び開催 ・関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（東京都主管） 期 日：令和5年7月28日（金）14時から【総合開会式】 令和5年7月16日（日）・17日（月/祝）【軟式野球】 令和5年7月29日（土）・30日（日） □ 会 場：【バレーボール、ミニバスケットボール、バドミントン、空手道】 エスフォルタアリーナ八王子（八王子市）、一本杉球場（多摩市）、野津田球場（町田市）、水元総合スポーツセンター（葛飾区）、東京武道館 大武道場 第一・二武道場（足立区）</p> <p>・関東ブロックスポーツ少年大会 期 日：令和5年9月16日（土）～18日（月/祝） 場 所：栃木県 自然体験交流センター 参加申込者：なし</p> <p>・全国スポーツ少年大会 期 日：令和5年8月4日（金）～7日（月）【3泊4日】 場 所：国立淡路青少年交流の家ほか（兵庫県） 参 加 者：指導者1名、団員2名 ※台風6号の進路・接近状況、大会の準備・運営、参加者の安全に鑑み、開催日前日の8月3日午後大会を中止することを決定</p> <p>・全国スポーツ少年団競技別交流大会 ①全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 期 日：令和5年8月3日（木）～6日（日） 場 所：千葉県 谷津運動公園野球場ほか 参 加：派遣チームなし</p> <p>②全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 期 日：令和6年3月28日（木）～31日（日） 場 所：宮城県 セキスイハイムスーパーアリーナほか 参 加：全千寿 JVC スポーツ少年団（足立区）</p> <p>③全国スポーツ少年団剣道交流大会 期 日：令和6年3月29日（金）～31日（日） 場 所：群馬県 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナほか 参 加：中央区スポーツ少年団</p>
	<p>(4) 指導者協議会 <定款第4条第1項-2号、6号></p>	<p>① 指導者研究協議会の開催 期 日：令和6年3月16日（土）13:45～16:45 場 所：JSOS 14階 ルーム1 内 容：スポーツ少年団の明るい未来を目指して [1] 講 演 「スポーツにおける暴力に頼らない指導」 講 師：松本 公介 弁護士（新四谷法律事務所） [2] 研究協議 テーマ1 「NO! スポハラ」 テーマ2 「スポーツ団体ガバナンスコード」 座 長：池田 勝治 氏（東京都スポーツ少年団指導者協議会委員長） 参 加 者：17名（都本部委員、指導者協議会委員、区市本部委員、単位団指導者・母集団）</p>

区分	事業名	内容説明
5 スポーツ少年団の組織拡充と活動促進	(4) 指導者協議会 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	② 全国研究大会等への派遣 期 日：令和5年6月17日（土） 会 場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14 階 岸清一メモリアルルーム 参 加 者：指導者協議会委員長 ・ジュニアスポーツフォーラム 期 日：令和5年6月18日（日） 会 場：J P タワー ホール&カンファレンス 参 加 者：本部役員1名、指導協運営委員1名、地区本部指導者4名 ・関東ブロック指導者研究協議会 期 日：令和5年11月4日（土）～5日（日） 会 場：埼玉県・熊谷スポーツホテル（PARK WINGWING） 参 加 者：4名（指導協委員長・副委員長2名・事務担当者1名）
	(5) 東京都スポーツ少年団表彰 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	◆表彰式の開催 期日：令和5年11月3日（金/祝） 会場：東京武道館大武道場 永年功労者表彰15名、功労者表彰14名、永年活動優秀団体7団
6	スポーツを通じた被災地支援事業 東京マラソン2024（10.7km） 高校生招待事業 ＜定款第4条第1項-10号＞	◆東日本大震災の被災地（岩手県・宮城県・福島県）の高校生を東京マラソン2024（10.7km）に招待し、被災地を支援 ・日程：令和6年3月2日（土）～3月3日（日） ・参加者（選手）：58名（岩手県20名、宮城県12名、福島県26名）
7 総合型地域スポーツクラブの育成支援	(1) 登録・認証制度の運用 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	◆生涯スポーツ社会の実現に寄与することを目的に、総合型地域スポーツクラブの育成支援に努める。 ①関東ブロッククラブネットワークアクション2023参加 ・日時：令和5年11月11日（土）～12日（日） ・会場：ホテルニューイタヤ 南館4階 桜の間 ②登録・認証制度申請手続説明会 ・日時：令和5年5月30日（火） ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・参加者：30名（現地10名、オンライン20名） ③総合型地域スポーツクラブ育成委員会 ・第1回 日時：令和5年6月28日（水） 会場：JSOS10階会議室 ・第2回 日時：令和5年12月19日（火） 会場：JSOS10階会議室 ・第3回 日時：令和6年3月13日（水） 会場：JSOS10階会議室 ④総合型地域スポーツクラブ東京都協議会総会 ・日時：令和6年3月13日（水） ・会場：日本青年館ホテル会議室
	(2) 都民参加事業 ＜定款第4条第1項-7号＞	◆都民のスポーツ実施率の向上を図るため、クラブ会員に限らず、広く都民の参加促進を目的とした地域スポーツクラブの事業を支援 実績：延べ45事業、34クラブが実施
	(3) シニアスポーツ振興事業 ＜定款第4条第1項-7号＞	◆高齢者のスポーツ実施率の向上を図り、高齢者の健康の維持・増進に寄与することを目的とした地域スポーツクラブの事業を支援 実績：延べ35事業、30クラブが実施 （うち1事業中止）

区分	事業名	内容説明
7 総合型地域スポーツクラブの育成支援	(4) 中間支援組織事業 ＜定款第4条第1項-7号＞	<p>◆中間支援組織として、都内地域スポーツクラブに対し、質的充実に向けた支援事業を実施</p> <p>①指導者派遣事業 実績：6事業に9名派遣（うち1事業中止）、153名参加</p> <p>②支援アドバイザー事業 実績：3件</p> <p>③特別アドバイザー相談事業 実績なし</p> <p>④クラブマネージャー養成講習会 期日：令和5年9月23日(祝)・24日(日) 会場：東京体育館会議室 参加者：30名</p> <p>⑤地域スポーツクラブ連絡協議会 第1回 ・期日：令和5年7月19日(水) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・参加者：47名（現地24名、オンライン23名）</p> <p>第2回 ・期日：令和6年2月16日(金) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・参加者：40名（現地21名、オンライン19名）</p> <p>⑥クラブ運営スタッフ等研修会 第1回「消費税とインボイスの基礎」 ・期日：令和5年7月19日(水) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・講師：高橋昌也（税理士） ・参加者：47名（現地24名、オンライン23名）※連絡協議会と同日開催</p> <p>第2回「学校部活動の地域連携・地域移行について」 ・期日：令和5年8月2日(水) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・講師：谷川圭（東京都教育庁指導部指導企画課 指導主事） ・参加者：29名（現地10名、オンライン19名）</p> <p>第3回「令和6年度登録・認証制度更新申請について」 ・期日：令和5年10月3日(火) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・講師：柴田紘希（日本体育大学 助教） ・参加者：38名（現地14名、オンライン24名）</p> <p>第4回「地域スポーツクラブに求められるコンプライアンス」 ・期日：令和6年2月16日(金) ・会場：日本青年館ホテル会議室 ・講師：谷塚哲（東洋大学講師） ・参加者：40名（現地21名、オンライン19名）※連絡協議会と同日開催</p> <p>⑦スポーツ交流会 第19回地域スポーツクラブ交流会 ・期日：令和6年1月21日(日) ・会場：中央区立総合スポーツセンター主競技場 ・参加者：453名</p>

IV 自主事業の実施

区分	事業名	内容説明
1	広報活動の充実 <定款第4条第1項-9号>	◆ホームページやツイッターを活用して、随時、情報発信を行った。 ・本協会の会報を年1回発行した。
2	トップアスリート観戦事業 <定款第4条第1項-3号>	◆トップアスリート発掘・育成事業の第14期生達に、トップアスリート修了生の活躍が期待できるインターハイをはじめとする全国大会等を観戦させることで、高校進学後の自身のイメージを明確にさせ、競技へのモチベーションの向上につながると共に、トップアスリートになるための意識の醸成を図った。 ・日程：令和5年8月4日（金）～8月6日（日） 月山湖カヌースプリント競技場 ・内容：令和5年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ） カヌー競技を視察 ・参加者：トップアスリート第14期生27名のうち15名
3	スポーツ指導者研修会 <定款第4条第1項-4号、8号>	◆公認スポーツ指導者の資質向上と活動促進のため、協賛企業 の協力を得て、研究成果の講演及び研究協議、情報交換等を行った。 第1回研修会 ・日時：令和5年12月3日（日）14:00～18:10 ・会場：北とびあ 7階 第1研修室 ・内容：講演Ⅰ「日常生活における1日3食の重要性」 講師 武井 圭佑氏（管理栄養士/栄養経営士） 講演Ⅱ「プレーヤーズセンタードなコーチング」 講師 泉 敏郎 氏（帝京平成大学人文社会学部 准教授） ・参加者数：22名 第2回研修会 ・日時：令和6年2月10日（土）14:00～18:10 ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター セミナー棟 102号室 ・内容：講演Ⅱ「プレーヤーズセンタードなコーチング」 講師 泉 敏郎 氏（帝京平成大学人文社会学部 准教授） ・参加者数：89名

※以上のとおりであるが、令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書について、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。